

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的、取組の内容、取組の効果
<p>有限会社 奥進システム</p>	<p>情報通 信業</p>	<p>9人</p>	<p>【背景・目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営理念の中で「インターネット技術を活用し、社会に対し貢献できる企業を目指す」という行動指針のもと、就業場所にとらわれず仕事ができる環境を作った。その中でシステム開発能力のある障害者の面接依頼があり、実習したところ十分な能力を発揮したので、出勤週1日、基本在宅勤務の環境と制度を構築した。 働く意欲・能力があるにも関わらず、毎日出勤することが難しく就労することが困難な人でも、在宅環境で働くことができるようにするため。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○承認基準 <ul style="list-style-type: none"> 社員の心身の状態・家庭の状況等の理由があること スキルがあり、ある程度仕事が任せられる状態であること 作業ごとの出来高が図れる作業がある ○推進体制 <ul style="list-style-type: none"> 各部門リーダーが、業務内容により承認し、責任を負う 社員全員にサーバー用のID・パスワードを配布、在宅環境ではVPNで開発サーバーのリモートディスクにて操作するため、在宅勤務でのPC内に仕事上の情報は一切必要なく、保持していない。 ○工夫した点・苦勞した点 <ul style="list-style-type: none"> Skypeで朝礼を行っている。朝礼では、昨日の報告・今日の予定を報告し、困っていることがあれば話し合うようにしている。加えて各自が日報を作成し、他の従業員の作業状況等を確認できるように情報共有をしている。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体障害者をフルタイムで雇用出来ている。 病院に行くときや体調の悪いときなど時間をずらすことも可能で、在宅でも働くことができるため、ハンディを問題にせず、仕事に対して常にモチベーションを高く持つことができる。 メディアに取り上げられていることで会社のイメージアップにつながっている。